



## 平成28年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成28年4月13日

配当支払開始予定日

平成28年5月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年8月期第2四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成28年2月29日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第2四半期	12,541	0.0	1,822	8.5	1,834	13.0	1,201	19.2
27年8月期第2四半期	12,539	5.8	1,679	△25.6	1,623	△28.7	1,007	△26.1

(注) 包括利益 28年8月期第2四半期 1,105百万円 (15.6%) 27年8月期第2四半期 956百万円 (△38.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第2四半期	81.85	—
27年8月期第2四半期	64.29	—

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年8月期第2四半期	22,650	17,524	76.3	1,177.96
27年8月期	22,391	16,718	73.7	1,124.50

(参考) 自己資本 28年8月期第2四半期 17,285百万円 27年8月期 16,501百万円

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	15.00	—	20.00	35.00
28年8月期	—	15.00	—	—	—
28年8月期(予想)	—	—	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

- (注) 1. 平成27年8月期中間配当金の内訳 普通株式15円00銭  
平成27年8月期期末配当金の内訳 普通株式15円00銭、特別配当5円00銭  
2. 平成28年8月期中間配当金の内訳 普通株式15円00銭  
平成28年8月期期末配当金の内訳 普通株式15円00銭、特別配当5円00銭

### 3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	2.5	3,500	2.6	3,500	3.2	2,200	5.1	149.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年8月期2Q	15,000,000 株	27年8月期	16,000,000 株
② 期末自己株式数	28年8月期2Q	325,698 株	27年8月期	1,325,698 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年8月期2Q	14,674,302 株	27年8月期2Q	15,674,302 株

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1.当四半期決算に関する定期的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に回復の兆しはみられるものの、個人消費は伸び悩み、また中国経済の減速やそれに連動した中国株安および世界株安が発生する等の不安定要因により先行不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,541百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益1,822百万円（前年同期比8.5%増）、経常利益1,834百万円（前年同期比13.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,201百万円（前年同期比19.2%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

## (メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「カードファイト!!ヴァンガード G ギアスクライシス編」「ジュエルペット マジカルチェンジ」「ダイヤのA-SECOND SEASON-」等の他、ガンダムシリーズ待望の新作となる「機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ」および自社原作のオリジナル作品「アクティブレイド-機動強襲室第八係-」等の新作テレビアニメーション番組のプロデュースを実施し、またゲーム会社との協業によりスマホゲーム「夢色キャスト」を計画通りプロデュースいたしました。

さらに遊技機およびゲーム等のキャラクターグッズの広告収入についても概ね計画通り推移し、売上高については前年同期より伸長いたしました。

また、テレビアニメーション番組等の放送が第2四半期連結累計期間に集中した前年同期に比べ、コンテンツ投資の償却額が減少したことにより、一時的に営業利益が増加しております。

この結果、メディア事業の売上高は9,545百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益576百万円（前年同期比113.1%増）となりました。

## (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズに関し、国内の課金型ゲームの著作権収入が前年同期に比べ減少したものの、アーケードゲーム・遊技機・海外の著作権収入等が増加したことから、ほぼ横這いで推移いたしました。

「ガンダム」シリーズ以外の著作権収入については増加傾向にあるものの、遊技機の大型著作権収入のあった前年同期の反動減により売上高が減少しております。

この結果、ライセンス事業の売上高は2,724百万円（前年同期比9.1%減）、営業利益1,258百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

## (スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、球場看板広告の営業活動が苦戦し、当該案件分の売上高が前年同期に比べ減少しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は271百万円（前年同期比27.1%減）、営業利益20百万円（前年同期比40.8%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## &lt;資産、負債及び純資産の状況&gt;

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ259百万円増加し、22,650百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少613百万円及び売上債権の増加998百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ547百万円減少し、5,125百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少422百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ806百万円増加し、17,524百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,201百万円の計上による増加及び剰余金の配当293百万円による減少等であります。

## &lt;キャッシュ・フローの状況&gt;

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ613百万円減少し、14,622百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は259百万円(前年同期は722百万円の獲得)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,834百万円、売上債権の増加額998百万円、仕入債務の減少額422百万円及び法人税等の支払額605百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は54百万円(前年同期は51百万円の獲得)となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出47百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は298百万円(前年同期は240百万円の使用)となりました。主な要因は、配当金の支払額293百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成27年10月8日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,235,233	14,622,011
受取手形及び売掛金	4,147,801	5,146,339
有価証券	200,480	200,140
商品	127	124
仕掛品	9,069	34,851
貯蔵品	7,045	8,621
繰延税金資産	75,465	69,984
その他	184,392	179,156
貸倒引当金	△23,768	△28,312
流動資産合計	19,835,846	20,232,916
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	48,443	46,457
車両運搬具(純額)	1,441	1,201
工具、器具及び備品(純額)	14,552	24,445
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	387,148	394,815
無形固定資産	29,237	25,326
投資その他の資産		
投資有価証券	1,875,277	1,740,153
繰延税金資産	20,574	20,812
その他	242,924	236,162
投資その他の資産合計	2,138,775	1,997,129
固定資産合計	2,555,162	2,417,270
資産合計	22,391,008	22,650,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,161,299	3,739,295
未払法人税等	668,176	671,272
賞与引当金	36,180	40,780
その他	318,950	242,900
流動負債合計	5,184,606	4,694,248
固定負債		
繰延税金負債	72,365	12,355
退職給付に係る負債	74,538	77,592
その他	341,232	341,232
固定負債合計	488,137	431,180
負債合計	5,672,744	5,125,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	17,403,581	16,651,113
自己株式	△2,200,828	△540,700
株主資本合計	16,008,743	16,916,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	492,576	369,409
その他の包括利益累計額合計	492,576	369,409
非支配株主持分	216,944	238,946
純資産合計	16,718,264	17,524,758
負債純資産合計	22,391,008	22,650,187

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
売上高	12,539,101	12,541,655
売上原価	10,359,801	10,228,025
売上総利益	2,179,299	2,313,630
販売費及び一般管理費	499,362	491,254
営業利益	1,679,937	1,822,376
営業外収益		
受取利息	2,811	2,550
受取配当金	7,367	7,106
助成金収入	—	23,368
その他	3,110	1,318
営業外収益合計	13,289	34,343
営業外費用		
支払手数料	33,589	—
上場関連費用	4,257	3,325
投資事業組合運用損	8,315	699
研究開発負担金	23,530	14,155
その他	—	4,471
営業外費用合計	69,693	22,652
経常利益	1,623,533	1,834,067
特別利益		
投資有価証券売却益	559	—
特別利益合計	559	—
特別損失		
固定資産除却損	118	—
投資有価証券売却損	1,708	—
特別損失合計	1,826	—
税金等調整前四半期純利益	1,622,265	1,834,067
法人税、住民税及び事業税	586,516	600,925
法人税等調整額	17,282	4,721
法人税等合計	603,799	605,647
四半期純利益	1,018,466	1,228,420
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,753	27,275
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,007,712	1,201,145



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
四半期純利益	1,018,466	1,228,420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,141	△123,123
その他の包括利益合計	△62,141	△123,123
四半期包括利益	956,324	1,105,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	945,533	1,077,978
非支配株主に係る四半期包括利益	10,790	27,318

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,622,265	1,834,067
減価償却費	10,089	9,713
のれん償却額	3,661	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,794	4,543
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,012	4,600
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,372	3,053
受取利息及び受取配当金	△10,178	△9,657
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,287,834	△998,538
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△42,463	△27,355
仕入債務の増減額 (△は減少)	916,780	△422,003
その他	207,213	△61,994
小計	1,427,712	336,429
利息及び配当金の受取額	10,184	9,663
法人税等の支払額	△715,235	△605,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	722,661	△259,822
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,302	△10,538
無形固定資産の取得による支出	△4,950	△2,930
投資有価証券の取得による支出	△84,200	△47,150
投資有価証券の売却による収入	135,565	—
その他	6,005	6,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	51,118	△54,612
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△235,102	△293,470
非支配株主への配当金の支払額	△5,317	△5,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△240,419	△298,787
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	533,359	△613,222
現金及び現金同等物の期首残高	15,836,072	15,235,233
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,369,431	14,622,011

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年10月8日開催の取締役会決議において、会社法178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、平成27年10月16日付で普通株式1,000,000株を消却いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,660,128千円減少しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年9月1日至平成27年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,169,851	2,996,457	372,792	12,539,101	—	12,539,101
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,169,851	2,996,457	372,792	12,539,101	—	12,539,101
セグメント利益	270,457	1,421,062	35,237	1,726,757	△46,820	1,679,937

(注) 1. セグメント利益の調整額△46,820千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年9月1日至平成28年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,545,109	2,724,782	271,763	12,541,655	—	12,541,655
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,545,109	2,724,782	271,763	12,541,655	—	12,541,655
セグメント利益	576,296	1,258,613	20,871	1,855,781	△33,405	1,822,376

(注) 1. セグメント利益の調整額△33,405千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。